

ひと・モノ・文化が交流し にぎわいあふれる まちづくりを目指して

屋代地区開発の「いま」 Vol.3

(広域交流拠点整備)

◎今後の方針について (初号からのおさらい)

～屋代地区開発の「いま」vol.1より～

●千曲市全域や広域での活性化につながる新たなまちづくりに取り組む

- 安全・安心や生活の質の向上、経済活動を促進する効果がある道路をはじめとした基盤整備を計画的に進める
→詳しくは屋代地区開発の「いま」vol.2をご覧ください
- 今後もホームページ等で市民に情報提供する。

(R2.12発行:屋代地区開発の「いま」vol.1より抜粋)

◎このことについて令和3年度の施政方針に掲げました。

令和3年第2回千曲市議会定例会において小川市長が施政方針演説を行い、令和3年度の市政運営の基本的な考え方や主要施策などについて説明を行いました。その中で掲げた屋代地区開発への取り組み方針についてお伝えします。

重点施策3「産業の振興」

〈屋代地区大規模開発事業〉

本事業は市の将来を築く事業として総合計画等の各種計画に位置付けて準備してきたもので、人口減少社会を踏まえ、将来不足する税収を補い、行政サービスを維持していくための財源の涵養策となる事業であると承知しております。

そのため、まずは安全・安心や生活の質の向上、経済活動を促進する効果がある道路などの基盤整備を計画的に進めてまいります。

さらに、コロナ禍によって社会・経済情勢にも大きな変化が起きていることから、思い切って方針を転換し、既存の観光資源も最大限に活用しながら、あらゆる年代に「親しまれる」まちづくりを目指します。

具体的には「市民の皆様と創る」を基本に据え、地権者の皆様にもお諮りしながら、これまでの大型商業施設を核とした開発を見直し、幅広い産業や文化が集積し、市内外から人が集うことにより、千曲市全域や広域の活性化につながる「新たなまちづくり」に全力で取り組む覚悟です。

【一部抜粋】

(全文は市ホームページをご覧ください)



今後の方針

- ①従来の「大型商業施設ありき」の方針を見直す
- ②コロナ禍における大きな情勢変化に対応した新たなまちづくりを目指す
- ③着実な進捗を図るため、まちづくりに取り組むそれぞれの役割を明確化する

詳しくは次頁をご覧ください

(次のページ)

①従来の大型商業施設ありきの方針を見直します

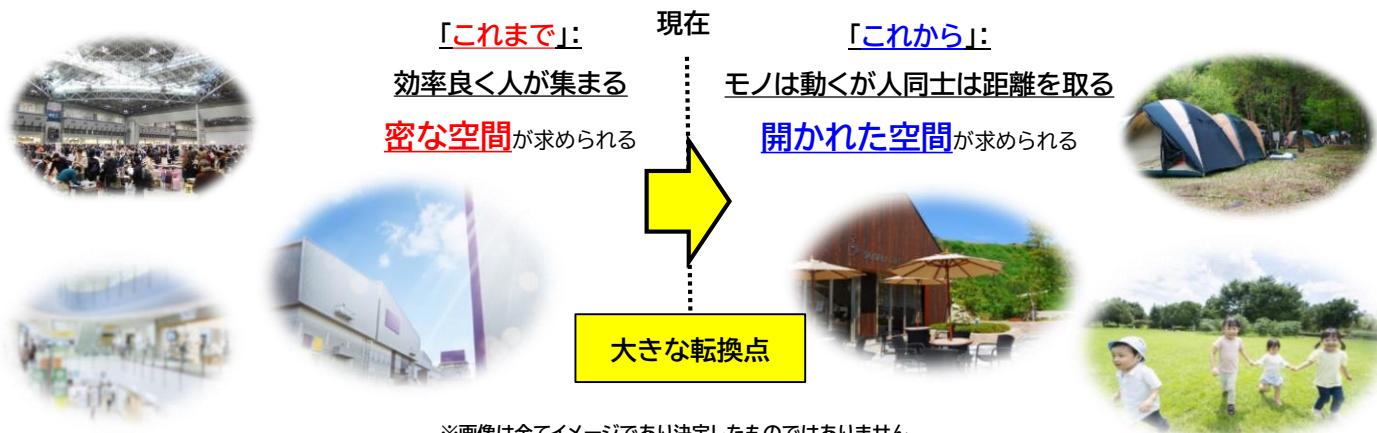
これまでの大型商業施設を核としたまちづくりではなく、複合的な用途が配置され地区全体が見えるレイアウトを土地区画整理組合設立準備会(地権者)の皆さんと一緒に考えてまいります。

②コロナ禍における大きな情勢変化に対応したまちづくりを目指します

社会・経済情勢が大きく変化している今、これからの**ウィズコロナ(※1)**を見据え、**新しい生活様式に対応した環境・施設づくり**(下イメージ図参照)が必要となります。同時に産業導入のニーズも多様化していることから、従来の大型商業施設誘致を前提とした進め方を見直し、この地域に見合った新たな「まちづくり」を目指します。

※1 ウィズコロナ:新型コロナウイルス・様々な病原体と共に生きなければならない状況・環境

ウィズコロナ時代における変化イメージ図

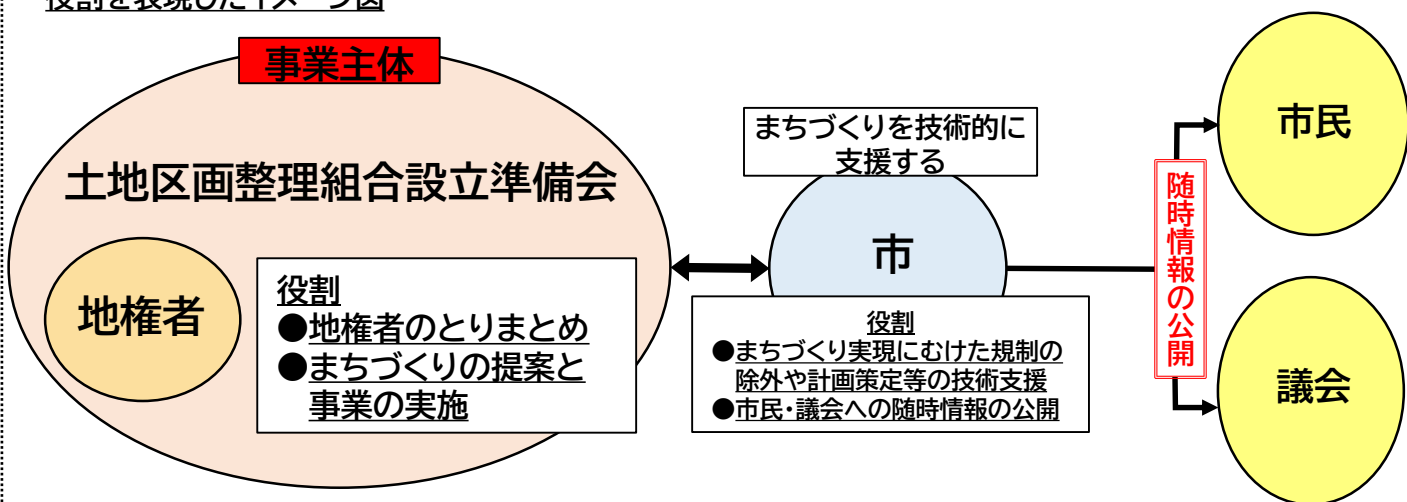


※画像は全てイメージであり決定したものではありません

③「まちづくり」に取り組むそれぞれの立場・役割を明確にします

下図に示す通り、市は事業主体である「土地区画整理組合設立準備会(地権者)」に対し、市が目指す政策と合致するまちづくり実現にむけて技術支援を行うとともに、市民や議会に対し随時情報を公開してまいります。

役割を表現したイメージ図



←二次元コード読み取り
詳しくは地域開発推進室のホームページをご覧ください

～この通信に関するご質問・ご意見は～

千曲市役所 建設部 地域開発推進室
室長:青木猛治 係長:篠原哲哉 係員:伊藤孝雄

Email:kaisui@city.chikuma.lg.jp
TEL:026-273-1111(内線3243・3244)